

令和6年12月17日

第26期日本学術会議政治学委員会

政治の歴史と主権者教育分科会（第26期・第1回）議事要旨

作成：中澤俊輔

1. 日時 令和6年12月17日（火） 15時00分～16時00分
2. 会場 オンライン
3. 出席者（敬称略） 早川誠（委員長）、小玉重夫、田村哲樹、中北浩爾、中澤俊輔、森山花鈴、山岡龍一

4. 議題

- (1) 分科会役員の選出と役割分担について
- (2) 第一部および政治学委員会の活動について
- (3) シンポジウム・研究会の準備について
- (4) 今後の事業計画など
- (5) その他

5. 議事要旨

(1) 分科会役員の選出と役割分担について

副委員長を田村委員、幹事を中澤委員とすることが提案され、承認された。

(2) 第一部および政治学委員会の活動について

政治学委員会は3月19日にオンラインのシンポジウムを開催する。テーマは主権者教育で、小玉委員が報告者、早川委員が討論者として登壇する。

シンポジウムを開催する場合は、報告者・討論者・司会等として会員・連携会員が出席する必要がある。

(3) シンポジウム・研究会の準備について

以前は日本政治学会の共催としてシンポジウムを開催していたが、今回は単独ないし大学等と共催でのシンポジウムや研究会の企画を想定して意見が交換された。テーマとしては、ネット空間と選挙の関係や、若年層の政治的関心の持ち方等々につき、取り上げる可能性が検討された。

また、委員の所属大学附置研究所との共催の可能性が提案され、開催条件や開催内容、登壇者について議論がおこなわれた。細かい開催条件については、あらためて事務局に問い合わせ確認することとなった。

(4) 今後の事業計画など

シンポジウム内容について今後もメール等で意見交換を続け企画を具体化していくこと、および、必要に応じてオンラインでの会合を実施することとなった。

(5) その他

特になし。

以 上